



八
戸

八学大スケート部 インカレ意気込み

八戸市などがアイスホッケー競技の会場となる第96回日本学生氷上競技選手権（氷上インカレ）に3競技全てで出場する八戸学院大 学スケート部の選手代表が19日、八戸市庁を訪れ、熊谷雄一市長に報告した。

訪問者はバリー・グロスマン顧問兼部長、アイスホッケーの北村隼大主将（4年）、スピード男子の富岡真望主将（3年）、同女子の上野恵理子主将（4年）、フィギュアの木村哲太選手

ポーズを取る（左から）北村主将、富岡主将、熊谷市長、グロスマン部長、上野主将、木村選手

（1年）の5人。

グロスマン氏は「去年からホッケー、スピード、フィギュアの3部が合併してスケート部となり、コミュニケーションが取れるようになった」と報告。今月25日に三沢市の三沢アイスアリーナで開かれる男子1回戦で慶応大と対戦する北村主将は「インカレ東北地区予選では7年ぶりに優勝できた。初戦を突破できるよいう頑張る」と意気込みを語った。（三好陽介）